

2021年 / 月 22日

進行性脊髄軟化症についてのアンケート

オーナー様・動物さんについて	
氏名	
動物さんお名前	うるる
犬種	ミニチュアマックスフント
性別	<input checked="" type="checkbox"/> ♂(去勢: <input checked="" type="checkbox"/> 有・無) <input type="checkbox"/> ♀(避妊: 有・無)
生年月日	(2014)年(5)月(22)日

進行性脊髄軟化症と言う病気について罹患前にはご存知でしたか？	
<input type="checkbox"/> 知っていた <input checked="" type="checkbox"/> 知らなかった	
麻痺の発症日はいつでしたか？覚えておられましたらお答えください。また手術をいつ受けられましたか？	
麻痺の発症日	(2020)年(8)月(13)日
手術日	(2020)年(8)月(17)日
当院の治療をどのようにして知りましたか？	
<input checked="" type="checkbox"/> ホームページ(ブログ含む) <input type="checkbox"/> SNS (Instagram、YouTube 等)	
<input type="checkbox"/> 他院のご紹介 <input type="checkbox"/> お知り合いのご紹介(お名前:)	
<input type="checkbox"/> その他()	
進行性脊髄軟化症と診断され、当院に来院される前のお気持ちはどのようなものでしたか？	
ただ助かってくれるのを願うばかりでしたが、神奈川から京都まで車で1日半かけての事だったので、その間、麻痺が前足まで進行してしまったり、愛犬の体力が持つのが不安でいっぱいでした。	
当院での治療を決心され来院する決め手となったものは何でしょうか？	
最初に診察を受けた病院で、突然余命宣告され、絶望的は状況でした。あきらめきれずネットで検索して右京動物病院様を知り、すぐに電話をかけた所、前足にまだ「麻痺が無く、京都まで来院できれば10割の確率で命だけは助ける事が出来るかもしれない」と、院長先生におっしゃって頂き、他に方法は無く、一致団結で、京都に向いました。	
担当獣医師の説明や対応はいかがでしたか？	
<input checked="" type="checkbox"/> とても良かった <input type="checkbox"/> 良かった <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪かった <input type="checkbox"/> とても悪かった	
理由	最初の病院ではこの病気の詳細は教えてもらえず、ただ「治療法が無いというだけ」でした。院長先生は、細かくこの病気の事を教えて頂き、どんな手術をするのか、また万が一の事があっても痛みから解放してあげれる、やが事に意味があると、おっしゃって頂き、対応もとてもやさしく、何度も電話してしまったり「無れもあつのに、じかから救って頂きました。

担当看護師の説明や対応はいかがでしたか？

とても良かった 良かった 普通 悪かった とても悪かった

理由 担当の看護師のちもとてもやさしくて、笑顔で、私達の不安は1じを救って頂き、感謝しております。
説明も丁寧で、質問を何度もしてしまいました。快くお答え頂きました。

手術前の不安な点は何でしたか？

一週間が過ぎるまで不安は続くと感じていました。院長先生にお任せするという気持ちだけでした。不安というが、助かる事を願うばかりでした。

手術後に上記の不安は払拭されましたか？

はい いいえ

理由 手術後に愛犬の顔を見た時、とても元気にほっぺを驚きと感動でいっぱいでした。

入院生活中はどのようなお気持ちでお過ごしになりましたか？

術後3日後に神奈川県に帰ったので、毎日心配と寂しさでつらかったです。

遠方の方で面会できなかった方はどのように過ごされましたか？

担当の看護師さん、清原さんが、愛犬のリハビリの様子の写真や動画を送ってくださった。体調の変化もご報告頂いていたので、メールが来るのを楽しみに過ごしていました。

退院後の生活のためにどのような準備をされましたか？

圧迫排尿の為、数時間ごと自宅に帰る必要がある。仕事の調整をして帰れるようにしました。あとはフローリングからマットをひいたり、水とのおみやすくしたり。過ごしやすい環境を整えました。

退院後の生活で困っていることや工夫はありますか？

お困りのこと 元気にほっぺしてきたのは、いい事なのですが、あはれて、背骨に負担がかかり、腰痛、ほっぺの炎症やお尻の腫れが心配です。

工夫されたこと お尻をこまめにがえて清潔に保つようしています。

当院での治療を受けられたことを最終的にどのように感じておられますか？	
<input checked="" type="checkbox"/> とても満足 <input type="checkbox"/> 満足 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不満 <input type="checkbox"/> とても不満	
理由	まだ6歳なのに突然の別れを宣告され受け入れる事ほど到底できませんでしたが、 でも右京動物病院の皆様にも命を救って頂き、愛犬とまた一緒に過ごせる チェンスを頂いたと思っています。頑張ってくれて、いつも一緒にいてくれる愛犬に 対し毎日ありがとうございます。毎日17日手術を受けてOOヶ月という事で「うろの日」としてあの日の出来事を 忘れはばいにしていま
今後同じ治療を受けられる方にお伝えしたいことはありますか？	
あの時にもしネットで右京動物病院様の事を知る事が出来はかったらと思うと... 恐ろしくてなりません。圧迫排尿が必要に。たとしても、下半身マヒに。たとしても たくさん愛情をかわらす注射は愛犬はきっと幸せははずです。	
このアンケート内容を匿名で公表させていただいても宜しいでしょうか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 実名でもいいです😊	
最後に何かお伝えしたいことがありましたらご自由にお書きください。	
この病気の事をたくさんの人に伝えて、SNSやテレビ局にメールや手紙を送りました。 テレビ局から反応がよく、残念です。(17天ニュース) 今回の事で一番驚いたのは、この病気で助けられる治療法があるという事を、 知らない獣医師がいるという事。そして、それを伝えても全く信じてもらえはかた、 聞く耳をもってもらえはかたという事です。助かった後、その先生に愛犬を診せにいきました。 「おかげです」だけで、どんな治療法も聞いてくれませんでした。 隠れた患者に与えないのはおかしいと思います。この事を知らずに、あきらめて、 命を落としてしまうわんちゃん、猫ちゃんがいなくてありますように願っております。	

ご協力ありがとうございました。

右京動物病院の皆様。

本当にありがとうございます。

術後数ヶ月たった後も快ふくメールで質問にお答え頂き、

感謝がありません。

うろはとても元気です。最初はあまり声が出はかたなのですが、

今は元気に吠えています。

今の家族の目標はコロナが落ち着いたら、またうろと今度は旅行を兼ねて

京都に行き、平野先生に診察をして頂く事です。

大変な世の中に行っています。皆様どうかご自愛下さって下さい。